

# 「開かれた総合水試」いきいき情報発信事業

企画開発推進室

コンピュータシステムを利用して、水温情報、漁獲情報、魚病情報等の水産研究にとって有用な各種の情報を収集するとともに、「開かれた水産試験場」として蓄積された情報をもとに各種情報の発信に努めた。

また、平成22年度も昨年度に引き続き、漁業者と直接意見を交換し、現場のニーズに添った研究を行うことを目的に、移動総合水産試験場（出前水試）等を開催した。

## 1) 試験研究情報の収集

### (1) 魚病情報データベース

県下各地の魚病発生情報を収集し、データベースに203件登録した。

魚病データベース登録件数 3,776件

### (2) 海況データベース

県下各海域の海況情報を収集し、データベースに13,131件登録した。

海況データベース登録件数 281,207件

## 2) 試験研究情報の発信

### (1) インターネットによる情報発信

開設しているホームページ上で、以下の情報を提供した。（主な内容）

- 総合水産試験場の施設の紹介
- 漁海況情報
- 水温情報
- 最新の試験研究話題のコーナー
- マリンラボニュース
- トピックス
- インターネットmamパーク 等

平成22年度のアクセス件数 計 31,321件

## (2) FAX情報サービス

FAXによる情報サービスを行い、以下の情報の発信を行った。

○漁海況情報

○赤潮情報

情報発信件数 計 4,442件

## (3) 情報誌の発行

平成23年3月に「最近の主な成果」を発行し、漁協等関係機関へ配付した。

## 3) 移動総合水産試験場の開催

漁業者と直接意見を交換し、現場のニーズに添った研究を行うことを目的に移動総合水産試験場を開催しており、平成17年度からは、より専門的にきめ細かく現場のニーズを把握するため、地区や部会等の要望に応じて開催することとし、県内5地区で移動総合水産試験場「出前水試」を開催した。

○五島市福江町

平成22年10月9日開催 48名

○平戸市田平町

平成22年11月26日 36名

○対馬市美津島町

平成23年1月14日 28名

○松浦市志佐町

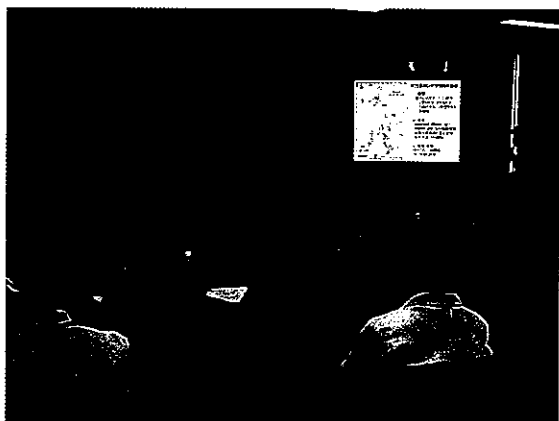
平成23年2月9日 12名

○佐世保市小佐々町

平成23年2月14日 31名

参加者合計 155名

各会場とも活発な質疑が交わされ、また研究課題に対する意見や要望等も寄せられ、非常に有意義な催しとなった。



(平成22年11月26日 たびら活性化施設にて)

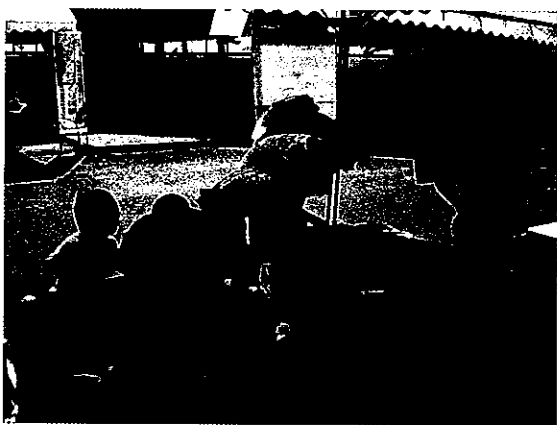
#### 4) その他

##### (1) ながさき水産科学フェアの開催

新長崎漁港地区の国際海洋総合研究ゾーンに当水試と共に設置された、隣接する(独)水産総合研究センター西海区水産研究所と長崎大学環東シナ海環境資源研究センターと共催で「第8回ながさき水産科学フェア」を10月に開催した。

三機関では、施設を開放し、各種の水産関係の体験や施設の見学等のイベントを行うとともに、サイエンスカフェを開催した。

当日の参加者は、1,000名で三機関の試験研究活動や水産業への興味と理解を深めていただいた。



(平成22年10月17日 第8回水産科学フェア)

##### (2) 調査船「鶴丸」の一般公開

平成23年2月6日、新上五島町で開催された「生き粋き魚祭り」において、調査船「鶴丸」の一般公開

を実施した。船内案内の他、水産試験場の概要説明や各科の取り組みパネル紹介、一日船長の記念撮影などを行い、約300名の方に見学していただいた。

##### (3) 少年水産教室の開催

「ながさきの水産業」と「総合水産試験場の紹介」をテーマに少年水産教室を開催した。

○聖マリア学院小学校5年生  
平成22年6月17日開催 26名

○精道小学校5年生  
平成22年7月7日開催 24名

○式見小学校4年生  
平成22年9月22日開催 19名

○三重小学校4年生  
平成22年10月20日開催 29名

○長崎日大中学校3年生  
平成22年10月25日開催 43名

参加者合計 165名

##### (4) 記者室投げ込み等

試験研究で得られた成果を、漁業者をはじめ県民に広く伝え、成果の普及を図ることを目的に、記者室投げ込み等の広報活動を行った。

平成22年度記者室投げ込み件数 10件

(担当：上利)